

寄宿舎だより

岩手県立気仙光陵支援学校
寄宿舎 令和5年度 第1号
令和 5年 5月 1日 発行



「光陰矢の如し」

寮務主任 平 隼人

今年度4月より寮務主任になりました、高等部の平です。新たな挑戦ですが、よろしくお願いいたします。

気仙光陵支援学校に赴任して2年が経ち、この春関わってきた生徒たちが巣立っていきました。その多くが寄宿舎を利用し、学校生活や校外活動への取り組みに日々励み、成長していく姿を見せてくれました。学校では教育的な、寄宿舎では生活上の支援を行い、自立へ向けた取り組みを繰り返し行った成果だと思えます。

今年度の寄宿舎は、男子14名、女子4名の計18名が生活しています。入舎したての新1年生や初めて入舎した生徒は、新しい環境の中で期待や不安が入り混じりながらも、周りの上級生や同級生と一緒に話をしたり、グラウンドで体を動かしたり、食事や掃除を教えてもらったりと、日々の暮らしの中で協調し、明るく共同生活を送っています。

長い人生において、学校生活は小学校(部)入学から12年しかなく、特に高等部に入学後は残り3年間しかありません。その3年間の中で、自分の将来の生活を見つめ、希望する進路を選択し、実現するために努力をしなければなりません。併せて、社会へ出る準備として、自立するために働く力はもちろんのことながら、生活上必要な力も同様に育む必要があります。「光陰矢の如し」というように、月日が経つのはあっという間で二度と戻ってこないから、無為に送らないよう一分一秒を大切に、この瞬間を充実していくことが望ましいです。そういった意識を我々学校・寄宿舎職員がもち、子どもたちと関わっていく中で、生徒自身がその意識をもつことができるように支援していきたいと思えます。そして、時間と同様に、この瞬間の出会いに感謝と敬意を抱くような関係を築いていけるように取り組んで参りたいと思えます。

寄宿舎では、学校への通学はもちろんですが、集団の中での規律ある生活態度やルール、日常生活に必要なありとあらゆることを総合的に学び、身に付ける場でもあります。また、異年齢の集団形成の中でコミュニケーション面も多様に学んでいきます。日々の暮らしが、お子さんたちを必ず心豊かに生きていけるように育てていきます。

保護者の皆様におかれましては、今後も寄宿舎での運営にご理解とご協力をいただきたいと思えます。そして、お子さん一人一人のより良い成長を、安全と安心の中で協力して進めて参りたいと思えます。保護者の皆さんと学校職員と寄宿舎職員とで連携を深めながら、目標に向けて取り組んで参りましょう。よろしくお願いいたします。

よろしくお願いいたします。



さつき会歓迎会

4月18日(火)、さつき会歓迎会が行われ、寄宿舍に3名の新入舎生が仲間入りしました。



執行部を中心に、準備を進め、笑顔と拍手のなか、温かい雰囲気で行われました。



寮務主任の平先生の歓迎の言葉のあと、3人は一人ずつ挨拶しました。



寄宿舍での行事を確認しました。在校生のみんなと一緒に、とても充実した会になりました。

オリエンテーション

4月17日(月)に、日課や生活の決まりと防災についてのオリエンテーションを行いました。その後
実際に全員で、避難訓練・避難場所を確認しました。



新任職員紹介

4月から寄宿舎に1名の新任職員が参りましたので紹介します。

右のイラストに似て人ですので、お知りおください。



箱石 音彦

はじめまして！映画「すすめの戸締まり」で有名になった山田町出身です。みなさんと、楽しく充実した毎日を過ごしたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

行事予定

5月 1日(月) 授業参観日
PTA 総会
寄宿舎保護者懇談会
2日(火) 児童生徒休業日
9日(火) さつき会総会
27日(土) 運動会
29日(月) 運動会の代休日

6月 19日(月)~30日(金)
前期校内・現場等実習期間

7月 11日(火) 寄宿舎夏まつり
21日(金) 寄宿舎保護者面談
22日(土)~8/17(木) 夏季休業